

平成31年4月11日

都内私立中学高等学校
校 長
技術・家庭科担当教諭
情報科担当教諭 殿
ICT活用担当教諭
関係教職員

一般財団法人東京私立中学高等学校協会
会 長 近藤 彰郎
東京私学教育研究所長 須藤 勉
情報・メディア教育研究会委員長 片桐知己治
(共催：公益財団法人東京都私学財団)

情報・メディア教育研究会「講演会」のご案内

【 中高生×プログラミング教育 】

—2040年に社会や世界で活躍する子どもたちに 必要な情報教育とは?—

春和の候 益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、新学習指導要領において、技術・家庭科および情報科でプログラミング教育の充実が図られていることから、各学校でもプログラミングを学習する仕組みをきちんと整えていく必要があります。

そこで、今回は一般社団法人未踏* より鶴飼 佑 氏をお招きし、【中高生×プログラミング教育】で描く2040年をテーマにご講演いただきます。鶴飼 氏は中学生の頃よりプログラミングを学び続け、グローバルな環境でエンジニアとして働いた経験を活かして、中高生向け教育プログラム「未踏ジュニア」を実施しているほか、現在文部科学省にて「プログラミング教育プロジェクトオフィサー」として施策の策定にも携わっております。

ご講演では、国内および海外での教育実践事例を踏まえながら、「AI時代を生きる子どもたちには、どのような可能性があるのか」「その可能性を広げるためには、どのような環境を整えるべきなのか」をご紹介します。教科や校務分掌を問わず、子どもたちが生きる“これからの時代”を考える貴重な機会と存じますので、是非多くの先生方にご参加いただきたく、ご案内申し上げます。

* 未踏… 経済産業省所管である独立行政法人情報処理推進機構(IPA)が主催し実施している、“突出したIT人材の発掘と育成”を目的として、ITを活用して世の中を変えていくような、日本の天才的なクリエイターを発掘し育てるための事業。一般社団法人未踏は、未踏事業のOB/OGを中心に、業界横断的なネットワークをつくることで、イノベーションを加速することを目的に設立された。

記

1. 日 時 令和元年6月13日(木) 18:00 ~ 20:00 (受付17:30~)
2. 会 場 アルカディア市ヶ谷(私学会館) 会議室 ※ 裏面案内図をご参照ください

3. 内容・講師

- AIを使いこなす「クリエイター」を増やすための取り組み
- グローバル環境で、しなやかに世界に貢献するために必要な力
- 新学習指導要領における技術・家庭科や情報科で養うべき能力、態度

一般社団法人未踏「未踏ジュニア代表」鶴飼 佑 氏

慶應義塾大学環境情報学部環境情報学科卒業後、東京大学大学院学際情報学府総合分析情報学コースへ進学。卒業後はMicrosoftでProgram ManagerとしてOfficeやMinecraftの教育機関向け製品(Office Lens, Office Sway, Minecraft Education Edition)の開発をグローバルにリードしてきた。現在は、独創的なアイデアや卓越した技術を持つ17歳以下のクリエイター、プログラマーを支援する「未踏ジュニア」の代表。文部科学省プログラミング教育プロジェクトオフィサー。2011年度未踏「スーパークリエイター」に認定される。



4. 定員 約70名 (申し込み順⇒定員になり次第締め切ります)
5. 参加費 無料 (本研修会は、当協会会員各校の拠出金と(公財)東京都私学財団からの補助金で運営しております)
6. 申込方法 6月6日(木)までに **Webにて**お申し込みください。

URL [http:// k.tokyoshigaku.com](http://k.tokyoshigaku.com)

東京私学教育研究所

検索

東京私学教育研究所 情報・メディア教育研究会 担当：並木・松田
TEL 03-3263-0544

<会場案内図>



千代田区九段北4-2-25 TEL 03(3261)9921 (代)

■交通のご案内



地下鉄 有楽町線・南北線
市ヶ谷駅 (1またはA1) 出口



地下鉄 新宿線
市ヶ谷駅 (A4またはA1) 出口



JR中央線(各駅停車) 市ヶ谷駅
上記改札・出口から徒歩約2分

情報・メディア教育研究会「講演会」
〔6月13日(木)実施〕

ご記入のうえ、当日お持ちください。

(※Web 申込時に自動返信される【研修会申込受理メール】をプリントアウトし、校長印を押印したのもでも可)

学 校 名	氏 名(ふりがな)

上記の通り参加申し込みいたします。

東京私学教育研究所 御中

年 月 日

校 長 _____ (印)